



# 新潟市立西特別支援学校

令和5年度 学校だより 7月号

## 令和5年度スタートしました

小学部主事 大嶋 綾子

小学部は新転入生8名を迎え、元気に令和5年度がスタートしました。「1年生を迎える会」は、小学部最高学年である6年生が実行委員会を立ち上げ、企画運営しました。新型コロナウイルス5類移行前のため、実際の歓迎会は、小学部全体での集会ではなく、1年生と6年生のみの参加でしたが、他学年の子どもたちも、事前に手紙や動画などを制作して歓迎の気持ちを表しました。歓迎会当日は、6年生が一人一役を担って堂々と会を運営しました。1年生は、一緒にダンスを踊ったりプレゼンをもらったりして、うれしそうな笑顔がたくさん見られました。小学部みんなからの「ようこそ！」の気持ちが詰まったすてきな会になりました。

また、5類移行後の6月には、「運動会」「東京交響楽団による音楽アウトリーチ」の参加と、コロナ禍以前の生活が少しずつ戻ってきています。同じ場で同じ経験をすることで、心の距離が近くなり、楽しさや喜びを直接共有できました。

これからも、コロナ禍で行ってきた多様な教育実践の工夫を継続しつつ、新しい学びの在り方を取り入れ、「関わり合い」や「豊かな体験活動」を深め、あふれる笑顔がいっぱいの小学部にしていきたいと思います。

## これからの中学部の活動について

中学部主事 西村 友寿

新型コロナウイルスの感染症が5類に引き下げられたことで、様々あった制約が解除になり、教育活動が以前の状態に戻りつつあります。中学部では密を避けるために学級や学年で行わざるを得なかった活動を、本来の形である学部全体での活動として徐々に復活させているところです。また、高等部見学や事業所訪問など、外部機関との連携もコロナ禍以前の形に戻していく予定です

しかし、すべての活動を以前と同様に行っていくわけではありません。コロナ禍は教育活動を見直したり、新しいことに取り組んだりするよい機会となりました。例えば、集会などでICT機器を活用することで、実際に一か所に集まらなくても同様の効果が期待できることが分かりました。また小集団での活動が刺激の軽減につながり、気持ちが安定することで生徒にとってよい影響があることも分かりました。これらの取組は、今後も継続して行っていきます。

新型コロナウイルスの感染症は一段落した状況ですが、季節外れのインフルエンザの流行などもあり、今後も様々な感染症に注意が必要なのは言うまでもありません。私たち教職員は生徒の安全を第一に考えながら、既成概念にとらわれず、柔軟な思考で新しい方法を取り入れた教育活動を実践していきます。保護者の皆様、ご理解ご協力をお願いいたします。

## 8, 9月の主な行事予定

日	曜	主な行事・活動
8/24	木	2学期始業式 11:30下校
9/1	金	中・発育測定
4	月	小・発育測定① 諸校費振替日
5	火	小・発育測定②
6	水	スクールカウンセラー来校
8	金	避難訓練 (不審者対応)

日	曜	主な行事・活動
15	金	小4-校外学習 (いくとびあ)
19	火	個別懇談
20	水	個別懇談 小2校外学習 (吉田児童センター)
21	木	個別懇談
22	金	個別懇談
25	月	個別懇談
26	火	個別懇談
27	水	個別懇談
28	木	小6-1 修学旅行
29	金	小6-2 修学旅行

# 第14回運動会 大成功！

6月17日（土）に第14回運動会を開催しました。昨年度に引き続き、一人一人の活動量の確保や駐車場の混雑緩和のため、小学部の下学年・上学年・中学部の3部制で行いました。

小学部は、個人種目「徒競走」、団体種目「玉入れ」を行いました。団体種目では、下学年・上学年ともに勝負ではなく、協力して児童一人一人が、活躍する姿が見られました。

中学部は、個人種目「徒競走」、団体種目「お魚天国 お魚リレー」、演技種目「巻甚句」を行いました。団体種目では、学年を交えた3人1組で協力し、気持ち・スピード・足の運びを合わせてバトンをつなぐ姿が見られました。聖火入場やはじめ・終わりの言葉での活躍も見られました。どの学部でも、子どもたちが自分の力を発揮し、笑顔が見られる運動会となりました。

保護者の皆様のご理解とご協力のおかげで、運動会を大成功で終了することができました。アンケートで皆様からいただきましたご意見を、次年度の運動会の企画運営に生かしていきます。本当にありがとうございました。



## 地域と学校パートナーシップ事業

～地域教育コーディネーターの田辺・澤栗です～

新潟市では、「学・社・民の融合による教育」を進め、学校が今まで以上に地域に開かれ、地域と共に歩むことができるように“地域と学校パートナーシップ事業”を行っています。

この活動は、学校が地域と連携・協働した様々な活動を行い「学校が元気に、地域が元気に、子どもが元気に」の実現に向け取り組んでいます。

西特別支援学校の“地域と学校パートナーシップ事業”は、11年目に入りました。継続している活動が多く、子どもたちも地域の皆様と一緒に活動することを楽しみにしています。

今年度新たに澤栗地域教育コーディネーターを迎え、二人で活動していきますので、よろしくお願いいたします。

今年度の活動の様子です



## 小学部はるかぜ

2年生2名、3年生4名、4年生1名、計7名で4月をスタートしました。7名一緒にみんな笑顔で、真剣に、学習しています。音楽やダンスが大好きで、毎朝の歌で思い切り大きな声で歌う姿や好きなダンスの動画を見て元気に手足を動かす姿などが見られます。いつも笑顔や笑い声が絶えないクラスです。それぞれが日々頑張っている様子を紹介します。



音楽鑑賞会で、生演奏を聴いてご満悦の表情。



西川図書館でお気に入りの本に手を伸ばして読んでいました。



かけっこや鬼ごっこが大好き。運動会でも全力疾走です。



絵本コーナーが大好き。音読も上手で気持ちを込めて読むことができます。

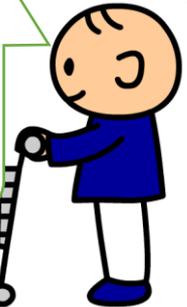


音楽鑑賞会すごく近くに来て演奏してくれて感激！



運動会では一番先頭でダンスを踊りました。

給食の重い配膳車を一人で運んでいます。お礼のあいさつも忘れません。



## 中学部こすもす

集中!!



1年生歓迎のイベントで、中学部紹介クイズを作りました！

笑顔いっぱい☆



中学部から始まる作業学習。ラベルはがしに取り組んでいます！



真剣!!

今年のこすもすは、1年生1名、2年生1名の計2名でスタートしました。

小学部でも同じクラスだったことがある2名なので、とても仲が良いです。朝の教室では、元気なあいさつと満面の笑みで1日が始まります。誰かが笑い出すと、担任も含めてみんなで大笑い！とにかく明るいクラスです。でも、明るいだけではありません。写真のように、さすが中学生という頼もしい姿も見せてくれます。満面の笑み、頼もしい姿、どちらもキラキラと輝いています。

# 小学部3年 活動紹介 きらきら3年生

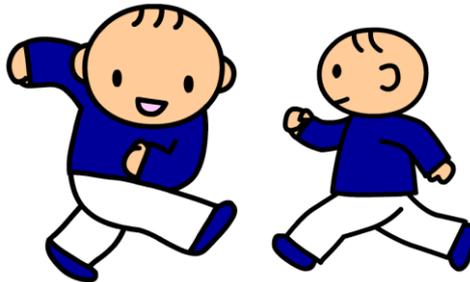
学級替えや教室の移動など、大きな変化がありました。新しい環境にも慣れ、落ち着いて生活しています。

4、5月の遊びの指導「先生や友達と仲良くなろう」では、新しい先生や友達と一緒に学年目標を作ったり、校内や校外で遊んだりしました。初めて行った「矢川公園」では、とても良い天気の中、広い公園で伸び伸びと遊びました。「順番」「仲良く」などルールやマナーを守って行動し、みんなで楽しく遊ぶことができました。



走ったり、遊具で遊んだり、みんなと遊べてうれしいな！

友達と一緒にジャンプ！  
ピョンピョン楽しいな！



天気良くて  
いい気持ちだなー。

# 小学部4年 活動紹介 きらい☆4年生

新しい友達を迎えて、15名となりました。友達や学校の職員、地域の方などとの関わりを大切にしながら、ますます元気に、仲良く、楽しく活動しています。きらりと輝く4年生の活動をご紹介します。



順番に滑るよ

グラグラ～！！



ボランティアさん、さつまいもの苗植えを手伝ってくれてありがとうございます！



かるたいっぱい  
取れるかな？

